

可燃ごみの現状調査結果

家庭でできるごみの減量方法について

秦野市環境資源対策課

可燃ごみの現状調査結果について

ごみ収集場所の可燃ごみを展開し、内容物を調査しました。

協力自治会の数

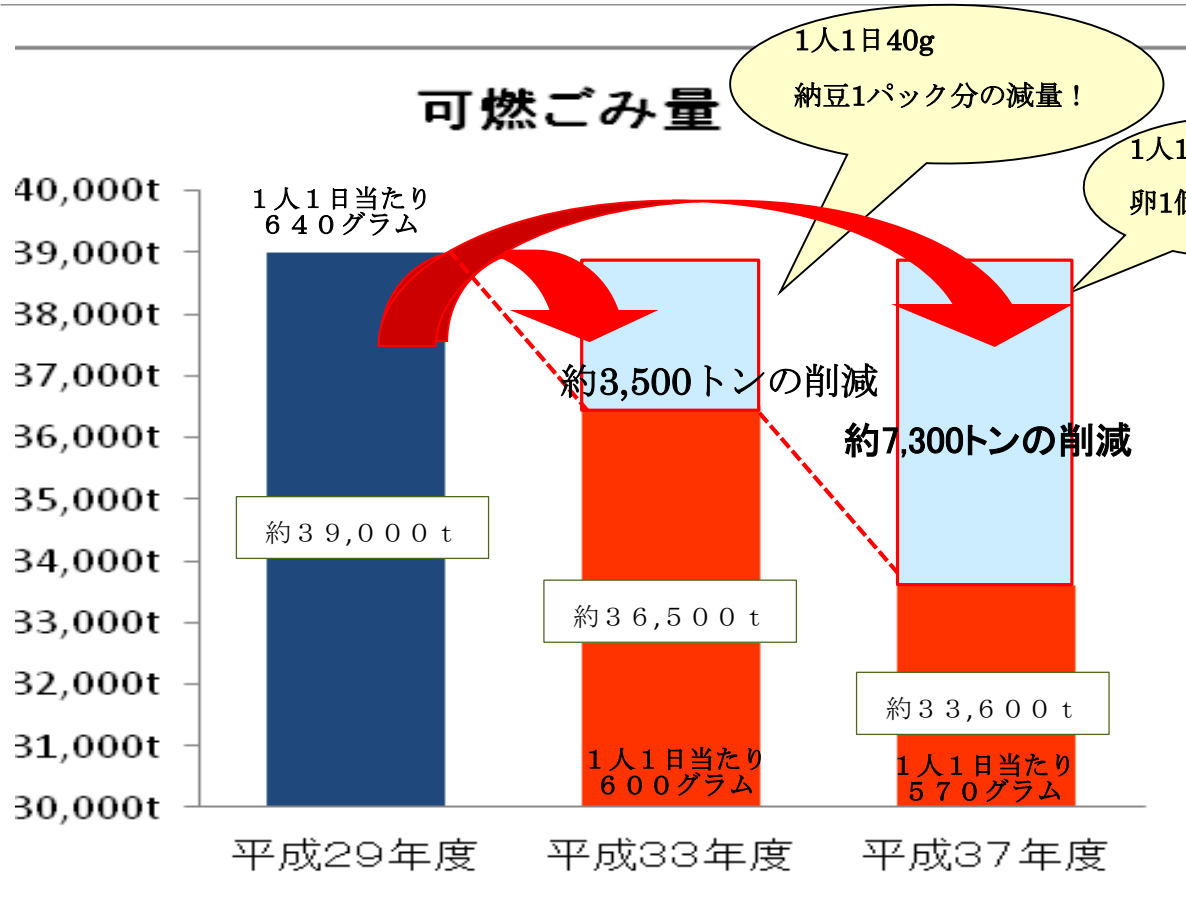
13自治会

実施した収集場所の数

14か所

本市では、
老朽化が進む伊勢原清掃工場(90t/日焼却施設)の稼働を、平成37年度末までに停止し、
はだのクリーンセンター1施設体制での焼却に移行するため、ごみの排出抑制、分別の徹底、
及び新たな資源化施策の推進等に取り組んでいます。

ごみの有料化も… ごみの減量が計画通りに進まない場合



現在のごみの量のまま
だと
はだのクリーンセンター
だけでは
間に合いません!

14か所分の 可燃ごみを展開・分別しました



回収してきた可燃ごみ
(収集場所1か所分)

展開
分別

分別後の
可燃ごみ



資源物を品目ごとに分別

可燃ごみ現状調査の様子



ごみ袋の中身を確認し、再分類しました。

可燃ごみ現状調査の結果……………

多くの古紙と容器包装プラスチックが確認されました。



カゴ1つの体積=54リットル

資源物の混入状況について (古紙・容器包装プラスチック)



全ての収集場所で、多くの古紙や容器包装プラスチックの混入がありました。

資源物の混入状況について (ペットボトル)



飲料水や油、しょうゆなどのペットボトルの混入がありました。

資源物の混入状況について (衣類・缶など)



リサイクル可能な衣類やビン、缶、スプレー缶などの混入がありました。

そのほかにも..... 水切りが必要な生ごみ



水切りが不十分なものが多く、減量の必要があります。

そのほかにも.....

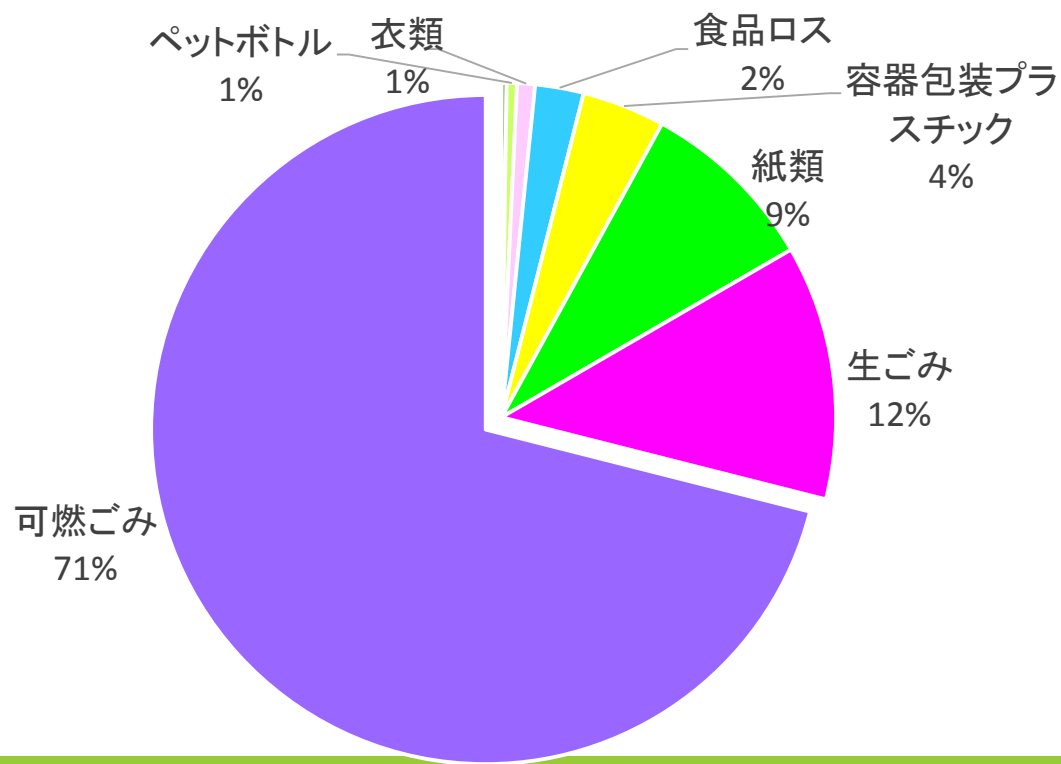
食品ロス



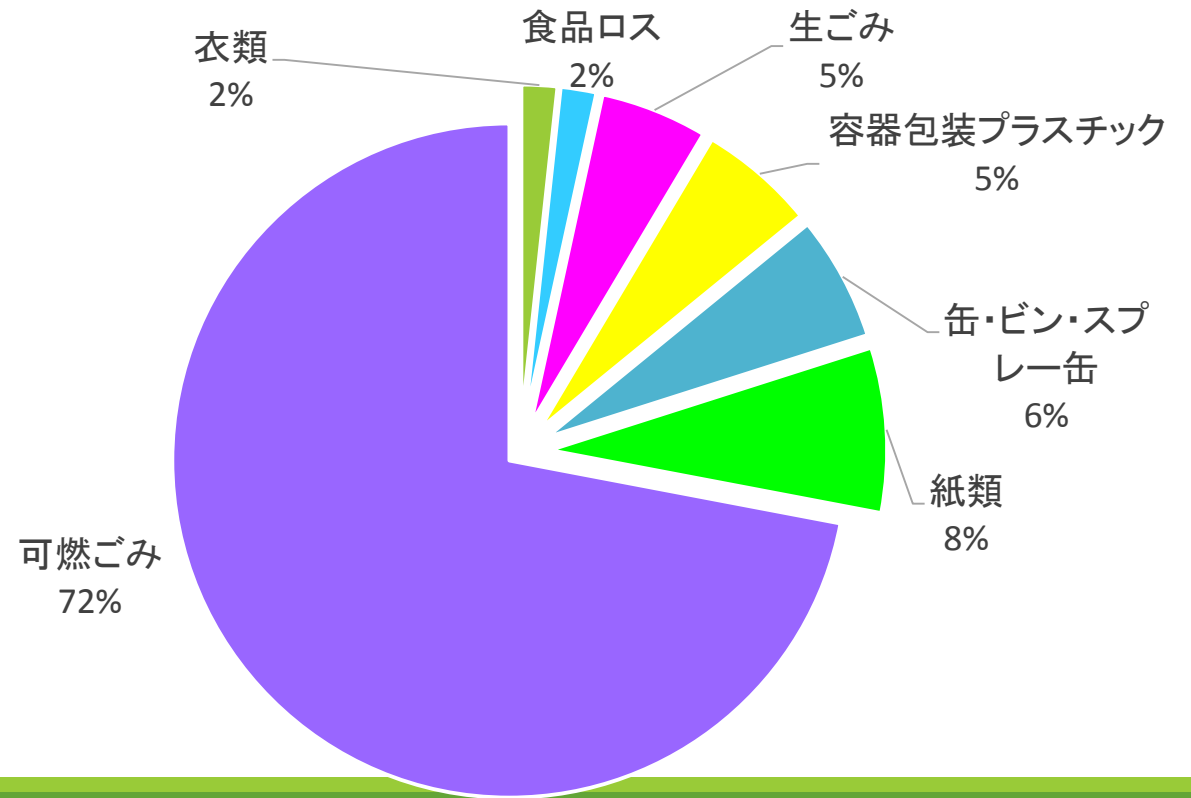
食べ切れなかった食品の廃棄
※ たまごや肉、野菜やお菓子など

数字で見る分別結果 資源物等の混入割合について

14か所の合計 現状調査全体の分析結果

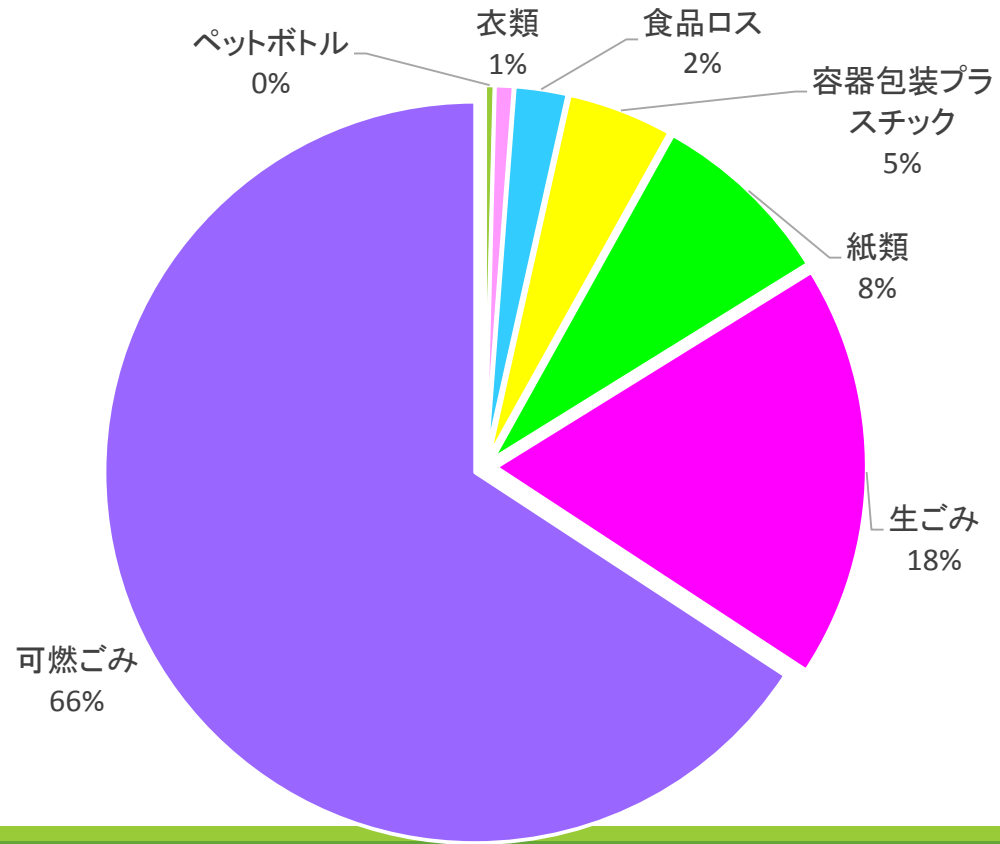


鶴巻(鶴巻東が丘)の分析結果

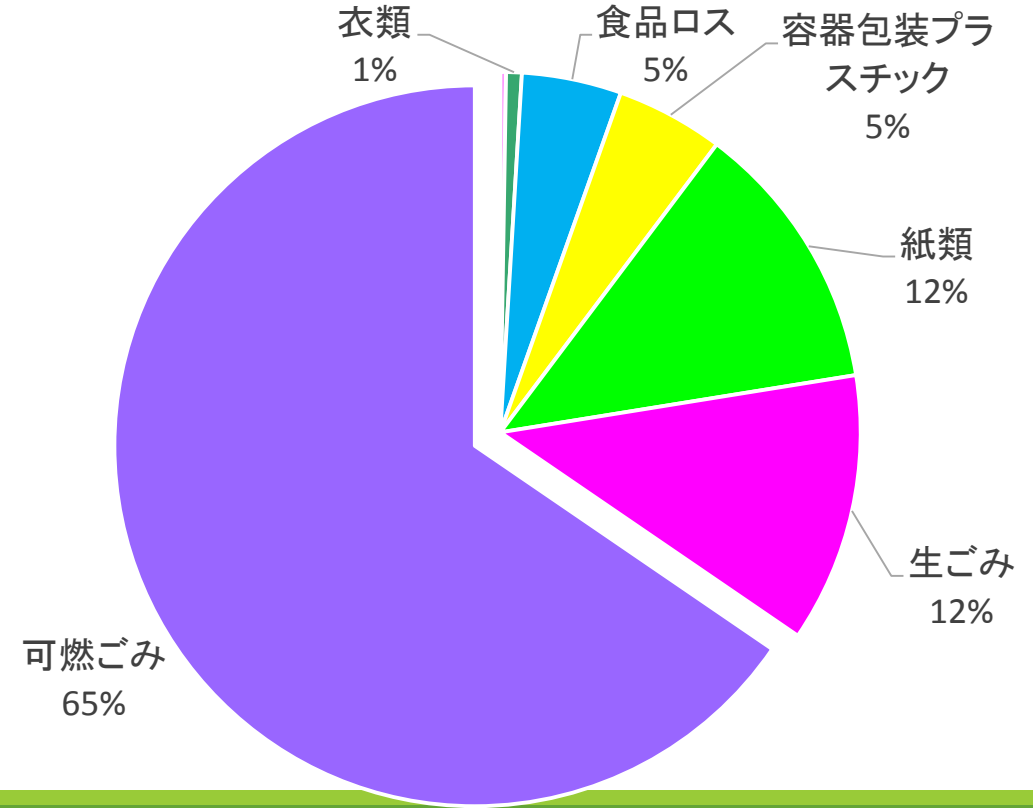


資源物の混入割合について

東(名古屋)7か所の分析結果

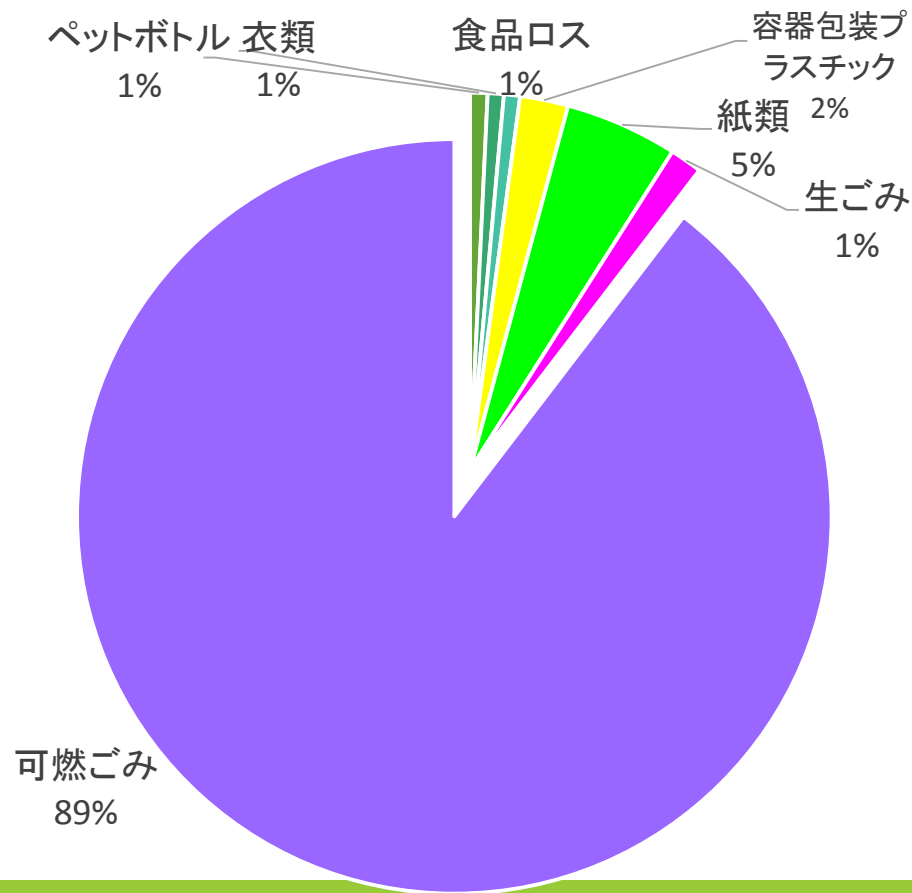


本町(下曾屋)の分析結果

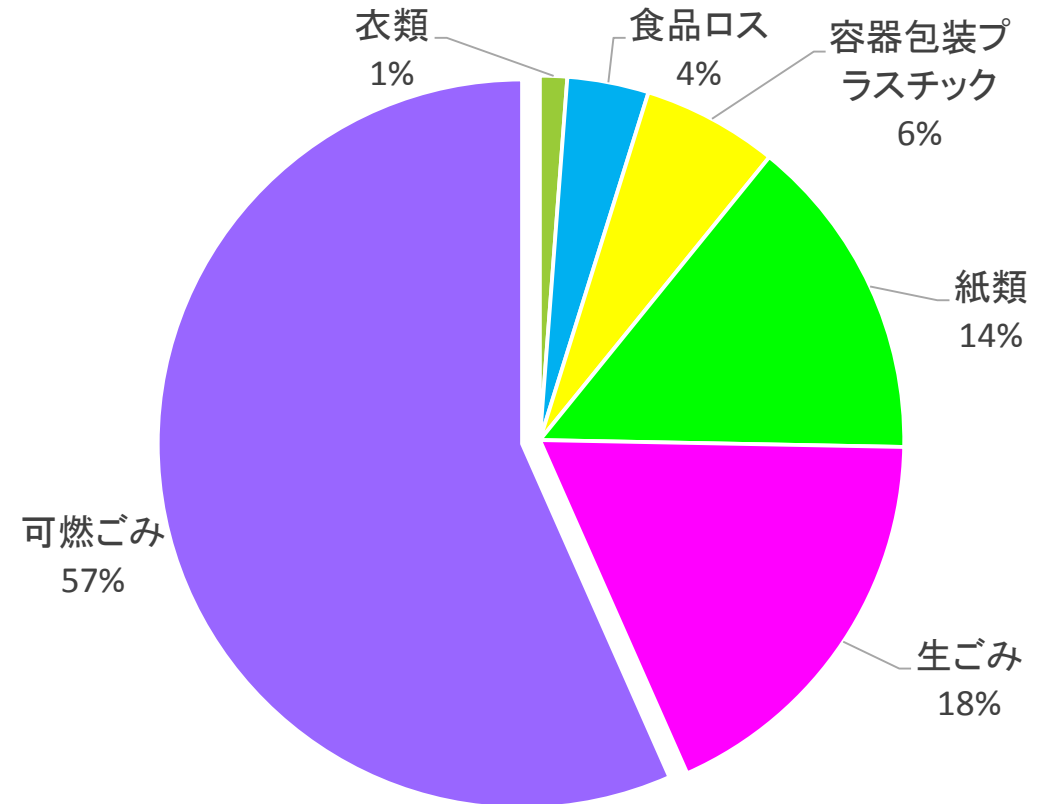


資源物の混入割合について

西(沼代第2)の分析結果

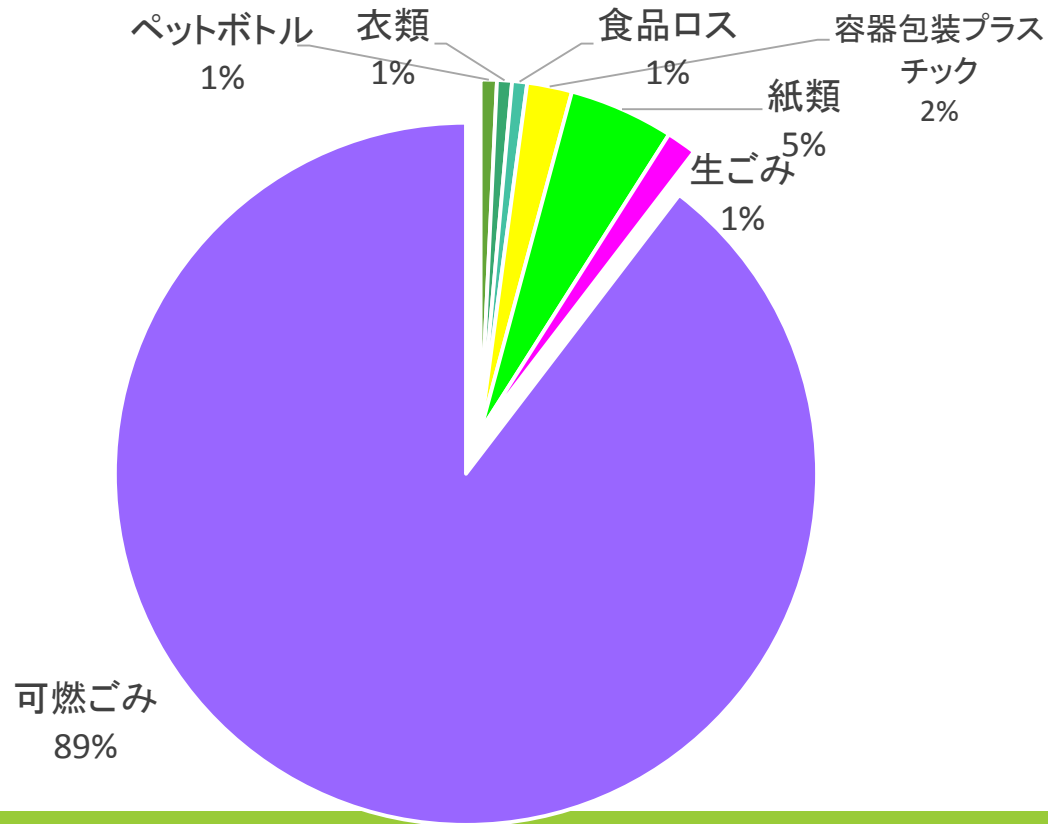


南(上方町)の分析結果

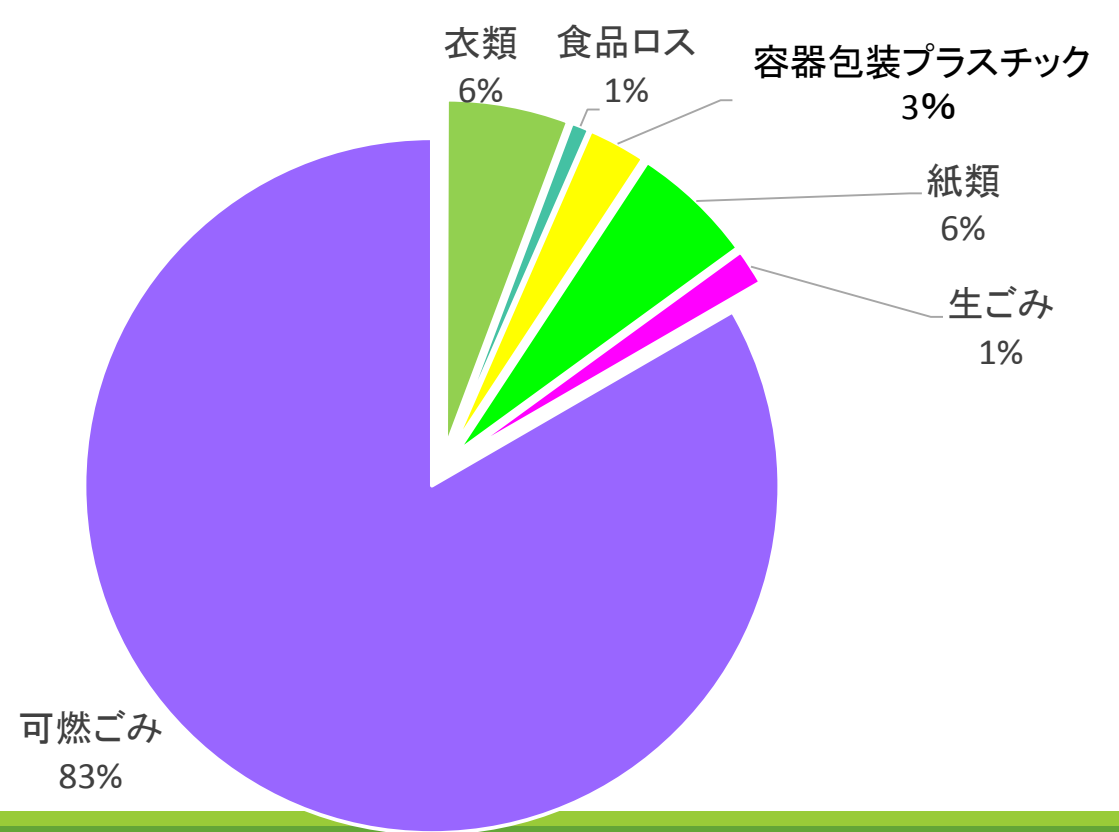


資源物の混入割合について

大根(宿矢名)の分析結果



北(菩提上東)の分析結果



見直そう！ごみの分別・減量 家庭でできるごみの減量方法について

生ごみの減量方法について

今回の現状調査で、

こちらの地域では、多くの水きりが必要な**生ごみ**が出ていました。

生ごみは、

少しの手間と工夫で、効果的な可燃ごみの減量につながります。

次の方法を実践し、ぜひ減量にご協力ください！

生ごみを減らそう！

まずは無駄をなくそう！

家庭で出る生ごみの

多くは 食べ残しの食品 です。

※ 今回の現状調査でも食品ロスとして確認されています。



買いすぎ・作りすぎによる無駄をなくして
エコノミー&エコロジーな生活を心がけましょう！



無駄をなくすには・・・

- 買い物前に冷蔵庫を確認し、
メモを取ってから出かけよう！
- カット野菜や量り売りを活用しよう！



冷蔵庫の確認

水切り・乾燥の徹底！

生ごみの約8割は水分です。

水分量が少なければ、
焼却時のエネルギーも節約できます。

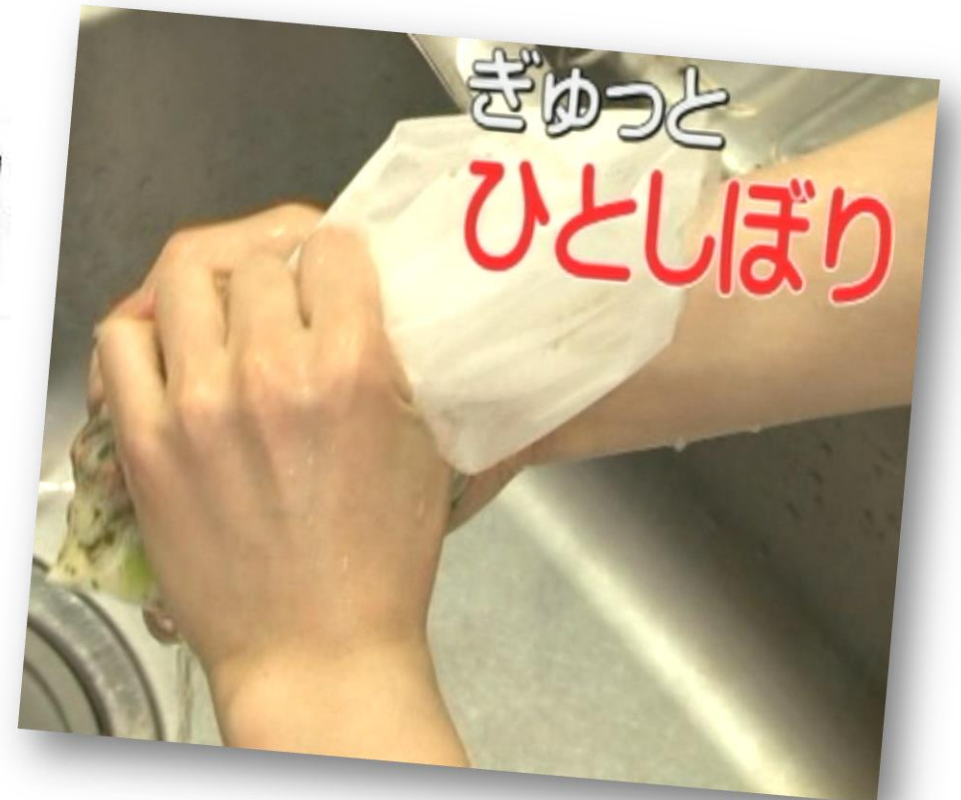
1 生ごみを濡らさない

まずは生ごみに
余分な水分を含ませないことが大事です。
三角コーナーを使う場合は
水がかからないようにしましょう。



2 生ごみをしぼる

水切りネットなどを活用し
最後にぎゅっとひとしぼりしましょう



見直そう！ごみの分別・減量 家庭でできるごみの減量方法について

古紙類の分別方法について

今回の現状調査で、

こちらの地域では、多くの**古紙類**が出ていました。

古紙類は、

少しの手間と工夫で、古紙の再資源化と可燃ごみの減量につながります。
次の方法を実践し、ぜひ減量にご協力ください！

古紙は分別して資源に！

これまで可燃ごみだったものも
古紙として資源にできるようになりました！

今まで可燃ごみとしていた紙類

例：ワックスやアルミでコートされた紙、はがき、レシートなど



紐で縛りにくい紙類

例：トイレットペーパーやラップの芯小さい紙、紙製容器など



まとめて
紙袋へ！



最後は縛って
資源ごみに！

ごみの減量・資源化を 無理なく無駄なく続けよう！

1日1人、40グラム(納豆1パック)の減量で

秦野市全体では、3,500トン／年の減量ができます！

無理なく無駄なく

出来ることからごみの減量を続けましょう！

皆様のライフスタイルに合わせ

ごみの減量・資源化にご協力ください。

